

人間のほんとうのやさしさをつかんだ

山田小六年二組の三十九人

県肢体不自由児協会から表彰



「素直で元気で明るい子ばかり」(高岡先生・右端)の山田小6年2組

がんばれ田村明君 (38人の級友たちの一言)

- 班が同じで給食のときおんぶしてあげます。 周 嶋司君
- おんぶするのは大変だけどこれからもがんばります。 青木 壮君
- 明君ががんばっているの、ランドセルを持ちます。 安孫子成晃君
- 運動会のとき一緒に走りたかった。 小林哲晃君
- 明るくて、足が悪いなんて思えない。 斉藤 栄君
- かわいそうだと思う。 佐藤 努君
- 青木君が毎日のようにおんぶしている。僕もたまにだけおんぶしています。 佐藤真男君
- 体育と一緒にしたい。 多田大輔君
- 足が悪いけど明るいクラスで楽しいです。 田中直樹君
- 明君の名簿が隣なので順番を待つときときき困るけど、手助けしてあげます。 田村裕一君
- 中学に行っても一緒に勉強したい。 土田篤史君
- ときときおんぶします。軽いので平気です。 長沼直樹君
- おんぶして階段を昇ることも慣れました。 藤崎康治君
- 毎朝かばんを持つ。 藤橋良人君
- 青木君や藤崎君がだいたいおんぶして、僕もときときやらなければと思います。 本田勇二君
- 遠足や運動会に参加できなくてかわいそうです。 荒城由希子君
- おんぶしたときいがいと重たかった。 池田容子君
- 明君は毎朝おはようと元気にあいさつしている。 伊藤紀子君
- 青木君がおんぶしているとき手伝ってあげます。 大谷美奈子君
- 明君はとても明るい。 小野美壽子君
- 隣に座わっていて、そうじのとき机を下げてあげる。 木村恵理君
- トイレへ行くとき手伝って大変さがわかりました。 古寺由美子君
- 足が臭いと思えません。 小林香織君
- 一年生のときから一緒に今も同じように明るい。 佐久間美由樹君
- 一年生のときより五、六年生になって明るくなった。 佐藤円香君
- わたしのできることは荷物を持ってあげることです。 佐野佳織君
- 学校へ行くときおはようとあいさつします。 志賀香織君
- 小さいとき走れたのに…。かわいそうだと思います。 白井文子君
- リハビリ以外は休まなくてがんばっていると思う。 新保由紀子君
- 明君が笑うとクラスが明るくなりそうです。 杉崎真貴子君
- 夏、プールに入れなくてかわいそうです。 刀根みのり君
- これからも友達。 本間二三子君
- 明るい男子です。 松田千花子君
- これといって何もできないけどがんばってほしい。 丸山ひろみ君
- 負けないで。 丸山友紀子君
- 体育と一緒にできなくて残念です。 八木みどり君
- 理科室へ行くとき荷物を持って行ってあげます。 山際桃子君
- 見ていると大変だと思うけどがんばってください。 和田知恵君

山田小学校六年二組が、昨年十一月、県肢体不自由児協会から「体の不自由な級友を長い間助け、励ましながらいに学んでいる」と表彰されました。

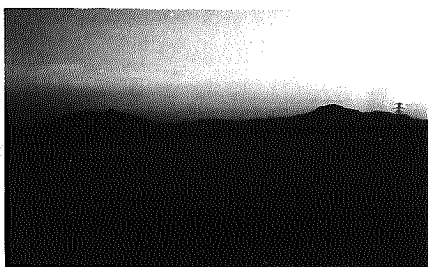
一昨年の冬、クラスの田村明君の面足が不自由になってしまいました。そのときから、三十八人の級友たちの助け合いが始まったのです。体育や音楽の授業で学校内を移動するときは明君をおんぶしてあげます。授業のときは筆入れを整えてあげます。みんなは明君が前は自分たちと同じように歩いたり、運動したり、遊んだりできたことを知っています。だから、今も同じように

田原正吉校長先生は「一日や二日の親切でなく、人間のほんとうのやさしさを六年二組の子供たちはつかんだと思います」と語っています。

一美先生は「田村君の不幸をクラス全員が助け合って明るくしています。おんぶすることを大変だと思わないであたりまえだと思ってくれています」と目を細めます。

山田小六年二組を報じた新潟日報は「頑張れ六年二組」といったテレビドラマのモデルにもなりそうなイメージなど全く無縁の底抜けに明るく、活気に満ちたクラスだ」と紹介しています。取材に当たった記者氏は「感動してしまっただけ」でも、編集者も全く同じ気持ちです。

【今号の表紙】



写真は九月上旬の蒲原平野(木場から弥彦・角田を望む)です。一面稲の風景が3か月たつと表紙のように雪景色になってしまいます

〈人の動き〉		前年比
11月末日現在(前月比)	人口	(同月比)
人	22,159(+66)	[+ 378]
男	10,866(+26)	[+ 141]
女	11,293(+40)	[+ 237]
世帯	5,742(+24)	
11月1日~末日	出生 22	転入 133
	婚姻 30	転出 77
	死亡 12	

